



2025 年 10 月 30 日

各 位

東京都新宿区西新宿 3 丁目 20 番 2 号
株式会社クロス・マーケティンググループ
代表取締役社長兼 CEO 五十嵐 幹
(コード番号: 3675 東証プライム市場)
問合せ先 取締役 CFO 小野塚 浩二
(TEL. 03-6859-2259)

連結子会社 REECH が株式会社 CARTA ZERO と共同で
「Store Sales Ads」連携パッケージ提供開始のお知らせ

当社の連結子会社である株式会社 REECH が、報道機関向けに下記プレスリリースを行いましたので、お知らせいたします。

記

株式会社 REECH、株式会社 CARTA ZERO と共同で「Store Sales Ads」連携パッケージを提供開始
～ インフルエンサーマーケティング×購買データで
生活者の“検討トリガー”から購買行動までを一気通貫で支援 ～

詳細につきましては、次ページ以降のプレスリリースをご参照ください。
なお、本件が当社の 2026 年 6 月期連結業績に与える影響は軽微です。

以上

報道関係各位

2025 年 10 月 30 日

株式会社 REECH

**株式会社 REECH、株式会社 CARTA ZERO と共同で
「Store Sales Ads」連携パッケージを提供開始
～インフルエンサーマーケティング×購買データで
生活者の“検討トリガー”から購買行動までを一気通貫で支援～**

株式会社クロス・マーケティンググループのグループ会社でインフルエンサーマーケティングを支援する株式会社 REECH（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：小笠原 亨、以下「REECH」）は、株式会社 CARTA HOLDINGS（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：宇佐美 進典、東証プライム 3688）のグループ会社である株式会社 CARTA ZERO（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：宇佐美 進典、以下「CARTA ZERO」）と共同で、「Store Sales Ads」と連携した新たなパッケージの提供を開始いたします。



本パッケージでは、REECH が強みとする「最適なインフルエンサーの起用・コンテンツ制作」と、CARTA ZERO が展開する店頭購買データを活用した広告ソリューションである「Store Sales Ads」を組み合わせ、認知から購買までを一気通貫で支援します。インフルエンサーが制作・投稿したコンテンツを、店頭購買データに基づいた最適な消費者層へ第三者配信することで、広告効果の最大化を実現します。

●背景

近年、消費者の購買行動は、テレビ CM などのマス広告に加え、インフルエンサーやロコミ（UGC※¹）といった「信頼できる誰かのリアルな声」に大きく影響されるようになっていきます。そのため、多くの企業がインフルエンサーマーケティングに注目しています。

一方で、従来の施策では「SNS での話題化（バズ）」がゴールとなりがちで、その投稿が最終的にどれだけ実店舗の売上に貢献したのか、費用対効果の証明が大きな課題でした。こうした課題を解決する手法として、店頭購買データとデジタル広告を組み合わせる「Store Sales Ads」が注目されています。

このような背景のもと、CARTA ZERO が提供する、店頭購買データを活用した広告ソリューション「Store Sales Ads」と、REECH が強みとする、データドリブンなインフルエンサーマーケティングを連携させ、企業のマーケティング課題を根本から解決する新パッケージを開発しました。

※1 ユーザー生成コンテンツ

●新パッケージの3つの特徴

1. 最適なインフルエンサーによる「検討トリガー」の創出

REECH が保有する 60 万アカウント※2 のデータベースから、商品とターゲットに最も適したインフルエンサーを AI とデータ解析技術で選定。消費者の共感を呼ぶ質の高いコンテンツ（リール動画など）で商品の「自分ごと化」を促進し、購買の直接的なきっかけ（検討トリガー）を作ります。

※2 REECH 調べ（2025 年 10 月 30 日現在）

2. 実店舗の購買データに基づく、高精度な広告配信

インフルエンサーが作成したコンテンツを、CARTA ZERO の「Store Sales Ads」を通じて第三者配信。全国のドラッグストア、スーパー、コンビニなどの購買データに基づき、「競合商品を購入している層」や「自社商品のリピート購入層」など、本当に商品を手にする可能性の高い消費者への確に広告を届けます。

3. 来店・購買効果の可視化と、次への最適化

広告に接触した人とそうでない人の実店舗での購買率を比較し、施策がどれだけ売上を向上させたか（購買リフト）をレポートします。これにより、従来は困難だったインフルエンサー施策の売上貢献度を可視化。データに基づき、次のキャンペーンをさらに最適化することが可能です。

●「Store Sales Ads」とは

主に小売企業を通して商品を販売するメーカー企業向けに提供している、店頭購買データを活用したデジタル広告配信および効果検証に対応した広告ソリューションです※3。

※3 データの利活用においてはデータパートナー企業や小売企業および消費者の許諾・法令の範囲内でセキュリティ上厳重に管理された環境のもと、個人を特定できない状態でマーケティング分析を行います。また、利活用するデータや配信先プラットフォーム、広告主企業・商材によって実施可否や実施条件は異なります。

●「REECH」について

REECH は「データとテクノロジーで、“本当の価値”を提供する。」をミッションに掲げています。

利用企業社数 1000 社を超える、インフルエンサーの検索・分析・管理・キャスティング・レポートが行える「REECH DATABASE」は Instagram/YouTube/TikTok/X の 4 媒体に対応しており、独自のデータ解析技術と AI を活用し、60 万人以上のインフルエンサーデータや各種機能を提供しています。

また、インフルエンサー施策代行サービス「REECH DIRECTION」は、年間約100本以上PR実績がある弊社のキャスティング技術、ディレクション技術を掛け合わせ、インフルエンサーPRをトータルサポートいたします。

【会社概要】

会 社 名：株式会社 CARTA ZERO
代 表 者：代表取締役 CEO 宇佐美 進典
所 在 地：東京都港区虎ノ門2-6-1 虎ノ門ヒルズ ステーションタワー36F
設 立：2011年4月
主 な 事 業：デジタルマーケティング事業
U R L：<https://cartazero.co.jp/>

会 社 名：株式会社 REECH
代 表 者：代表取締役社長 小笠原 亨
所 在 地：東京都新宿区西新宿3丁目20番2号
設 立：1972年3月
主 な 事 業：インフルエンサーマーケティング事業、広告代理業
U R L：<https://corp.reech.co.jp/corporate>

会 社 名：株式会社クロス・マーケティンググループ（東証プライム 3675）
代 表 者：代表取締役社長兼 CEO 五十嵐 幹
所 在 地：東京都新宿区西新宿3丁目20番2号
設 立：2013年6月
主 な 事 業：デジタルマーケティング事業及びリサーチ・インサイト事業を行う子会社等の
経営管理及びそれに付帯または関連する事業
U R L：<https://www.cm-group.co.jp/>

＜本リリースに関するお問い合わせ先＞

株式会社 REECH 広報担当窓口 E-mail：sales@reech.co.jp